

# IES 2、3及び4 に対するサステナビリティ 関連の改訂

## 初期専門能力開発



### IFAC加盟団体は、以下を行うことが求められる。

- ・法域内で改訂版IESを採択し、適用する。
- ・初期専門能力開発の責任が共有されている場合、又は外部にある場合は、これらの改訂の遵守を促進するために最善の努力を払う。

### 効力発生日

IES 2、3及び4（改訂）は**2026年7月1日**から有効である。早期適用が認められており、奨励されている。



ファクトシート | 2025年3月

### IES 2、3及び4の改訂が必要だった理由は？

サステナビリティ関連の開示に対する要求が、多くの法域における義務的開示の動きを含めて、ここ数年で大幅に増加している。これに対応して、新たな国際的な報告、保証及び倫理基準が策定され、世界的にその採用が期待されている。

世界的な会計プロフェッションの進化に伴い、IFACとその加盟団体は、質の高いサステナビリティ関連の情報とサービスを提供するために必要なスキルと能力を職業専門家に提供する取組を行っている。IFACは、加盟団体を団結させ、支援することにより、会計プロフェッションが誠実性、透明性及び専門能力の信頼できる源泉であり続けられるように努めている。

会計プロフェッションは、全ての職業会計士がこれらの変化する期待に応えられることを確保しなければならない。IFACは国際教育基準を改訂し、サステナビリティ（これは分析、報告及び保証の分野にまたがる）を、職業会計士志望者の研修に組み込んだ。

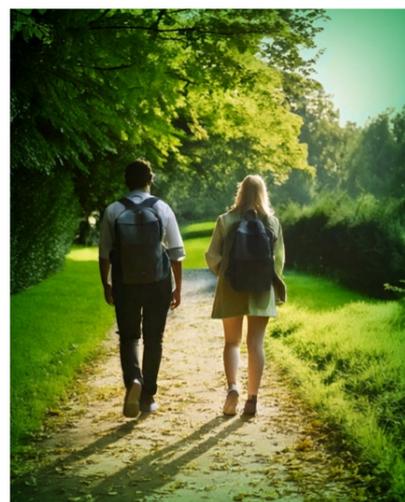
これらの改訂は、職業会計士の教育のためのグローバルなベースラインを更新し、未来の会計士がサステナビリティに関連する報告及び保証の基準を効果的に実施できる力を身に付けられるようにするものである。

### 本変更の適用対象者は？

IFAC加盟団体、すなわち誠実性と専門職としての卓越性を備えたリーダー達は、これらの基準を用いて会計教育プログラムを強化し、未来の会計士が法域及び国際的なサステナビリティの期待に応える準備ができるようにしていくだろう。

これは、IESの原則に基づくアプローチと整合しており、IFAC加盟団体は法域の状況に応じて適用内容を調整することが可能である。IFAC加盟団体の中には、これらの改訂を超えて、サステナビリティに関する学習成果をさらに取り入れることを選択するものもあるかもしれない。

また、コースカリキュラムや研修プログラムを設計する際に、学術機関、大学、研修提供者、雇用主を含むIFAC非加盟団体が自主的にこの更新を利用することもできる。



## IES 2、3及び4の改訂対象範囲は？

改訂版IES 2、3及び4は、サステナビリティに関連する考慮事項を組み込むことによって、技術的能力、職業専門家としてのスキル、並びに職業専門家としての価値観、倫理、及び姿勢を高めるものである。

- ・ **組み込まれたサステナビリティの概念：** IESの学習成果全体にわたってサステナビリティの概念を組み込み、サステナビリティ関連のデータ及び情報を包括的にかつ関連付けて理解できるようにする。
- ・ **新しい保証能力分野：** 会計士が保証の基本に関する基礎的な理解を習得できるようにするために学習成果を導入する。この理解はサステナビリティ関連の業務を含む他の形態の保証業務についての習熟度を高めるために利用できる。
- ・ **ビジネスセンスの強化：** ビジネスの意思決定が経済、環境及び社会に及ぼす影響を幅広く評価する会計士の能力を向上させる。
- ・ **行動上の能力の有効化：** サステナビリティの文脈に応用するための批判的思考、適応性及び協調性などのスキルを拡大する。
- ・ **説明資料の拡張：** 職業会計士団体、大学及び研修プログラムによる実施を促進するための追加ガイダンスを提供する。

## 統合的アプローチ

サステナビリティは単独で考えるべきではない。職業会計士は、財務とサステナビリティに関連するデータと情報を結びつけ、その影響が組織のあらゆる側面に及ぶことを認識しなければならない。

したがって、サステナビリティはIESの「アドオン」として扱われるものではない。そうでなく、これらの更新は、サステナビリティに関連する学習成果を直接的に基準へ統合するものである。

IESは、原則に基づく包括的な言語を使用して、柔軟な適用を可能にしている。例えば、予算作成への言及は、金銭的予算を超えて炭素排出予算を含む。



## 適用リソース

IFACとその加盟団体は、学習と革新を通じて会計プロフェッションの未来を形作るために協力している。改訂版IESの効果的な採用を支援するために、IFACは適用リソースを開発し、加盟団体が職業専門家としての品質と誠実性の擁護者としての役割を維持できるようにしている。

### IES 2、3及び4の説明資料

- ・ IFAC加盟団体が会計教育プログラムを設計する際に学習成果をどのように解釈するかについてのガイダンスを提供するため、各基準の説明資料セクションを更新し拡張した。
- ・ 習熟度の適用方法に関する情報も追加された。

### ファクトシート、FAQ及びオンラインリソース

- ・ 改善点の概要
- ・ よく寄せられる質問に対する回答

### 2025年にフォローすべきリソース：

- ・ 本更新に関するウェビナー
- ・ 新しい概念とトピックに関するビデオなど…

## 国際教育基準について

IFACが発行する国際教育基準（IES）は、職業会計士教育のためのグローバルに認められたベースラインを提供する。IFAC加盟団体は、職業専門家としての品質と誠実性の擁護者であり、IESを用いて、公共の利益に貢献する、堅実かつ倫理的で有能な会計士を育成している。IFACとその加盟団体は協働して、学習、革新及び卓越性への集团的取組を通じ、会計プロフェッションの未来を形作っている。

2025年3月に国際会計士連盟（IFAC）によって英語で公表された「ファクトシート：IES 2、3 及び 4 に対するサステナビリティ関連の改訂」は、2025年6月に日本公認会計士協会によって日本語に翻訳され、IFAC の許可を得て複製されている。IES の翻訳プロセスは IFAC により検討され、翻訳は「ポリシー・ステートメント - IFAC の出版物の翻訳に関する方針」に従って実施されている。全ての IES の文書の正文は、IFAC により英語で公表されたものである。IFAC は、翻訳の正確性と完全性、又はその結果として生じる可能性のある行動について一切の責任を負わない。

Sustainability-Related Revisions to IES 2, 3, 4 Fact Sheet の英語文©2025年 国際会計士連盟（IFAC）。無断複写複製を禁ずる。

「ファクトシート：IES 2、3 及び 4 に対するサステナビリティ関連の改訂」の日本語文©2025年 国際会計士連盟（IFAC）。無断複写複製を禁ずる。

原題：Sustainability-Related Revisions to IES 2, 3, 4 Fact Sheet

本文書の複製、保存若しくは送信、又は他の類似する使用に関する許可については、[Permissions@ifac.org](mailto:Permissions@ifac.org) に連絡されたい。